

酪農宮崎

令和元年10月31日 印刷
令和元年11月1日 発行

編集人：船ヶ山 祐 二
発行所：宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所：宮崎県大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.576
2019年11月



第61回宮崎県畜産共進会(詳細はP7~9)

第15回全日本ホルスタイン共進会 九州・沖縄ブロック大会

2020年10月31日(土)~11月2日(月)に都城地域家畜市場で開催!



第15回
全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会
マスコミキャラクター
南風ミル



11月号目次

酪農情勢報告	1
ルーツを訪ねて!	2
飼料収穫作業研修会について	3・4
冬場の子牛の管理	5・6
第61回宮崎県畜産共進会	7・8・9
牛乳・乳製品消費拡大活動	9
ミル子のワンポイントアドバイス/らくのう川柳	10
ミルクラン/第35回農大祭開催!	11

牛乳料理の紹介/デリー牛乳広告	12
農学部ナンノ教授のひとりごと	13
全酪連広告	14
全農広告	



経済連HP



酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和元年10月16日現在

指定団体	9月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	317,242	108.9	1,976,907	102.0
東北	40,559	97.3	253,874	96.1
関東	78,657	94.3	517,659	96.6
北陸	5,651	95.1	36,479	94.3
東海	25,154	94.7	164,335	95.1
近畿	11,043	96.9	71,500	96.5
中国	21,747	99.7	135,540	98.3
四国	8,254	95.9	53,348	97.9
九州	44,724	96.9	294,614	97.8
(内、宮崎)	5,633	97.7	36,759	96.8
都府県	235,789	96.0	1,527,349	96.7
合計	553,031	103.0	3,504,256	99.6

2. 販売状況

令和元年10月16日現在

用途	区分	9月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	284,465	101.6	1,648,757	98.0
	九州	34,043	96.0	212,242	97.8
はっ酵乳等	全国	38,353	100.2	241,634	99.1
	九州	7,748	99.3	46,886	98.4
特定乳製品	全国	92,439	111.0	754,875	104.5
	九州	713	97.5	20,568	95.5
生クリーム	全国	107,049	98.8	659,959	98.4
	九州	2,124	103.7	14,338	98.2
チーズ	全国	30,727	114.4	199,031	100.9
	九州	96	130.1	580	102.0
合計	全国	553,031	103.0	3,504,256	99.6
	九州	44,724	96.9	294,614	97.8

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 9月

生乳出荷量			戸数
100 t 以上			7 戸
80 t 以上	～	100 t 未満	0 戸
60 t 以上	～	80 t 未満	3 戸
40 t 以上	～	60 t 未満	18 戸
20 t 以上	～	40 t 未満	78 戸
10 t 以上	～	20 t 未満	67 戸
10 t 未満			42 戸
合 計			215 戸
最高出荷量			276t/月
平均出荷量			26t/月

4. トピックス

全共開催まで、あと一年！

先月号でも触れましたが、台風15号、延岡市竜巻被害、台風19号及び台風21号接近に伴う豪雨によりお亡くなりになられた方へお悔やみを申し上げますとともに、被災した方々に心よりお見舞い申し上げます。また、復興に尽力されている皆様の安全及び早期復旧とダメージをうけた乳牛の早期回復を心よりお祈り申し上げます。

近年、自然災害が毎年発生しておりますが、今年ほど台風や大雨による被害が多発した自然災害は記憶にありません。台風や大雨に対しては天気予報等である程度予測して災害に備えることは出来ます。人間の力で対抗できる備えには限りがありますが、日頃からできる限りの備えをしてまいりましょう。

10月に県畜産共進会が開催され、11月1日・2日は第7回九州連合ホルスタイン共進会が行われました。(本県出品牛の多くが上位に入賞することを祈りながら原稿書いています。)そして、来年開催の第15回全共までとうとう1年を切ってきました。10月末には、全共開催1年前として、宮崎市内でPR活動も行ったところでもあります。これまでは、開催まで1年以上もありましたのでそこまで意識していませんでしたが、1年を切ってくると日に日に開催が近づいてくる実感が湧いてきて、全共予選のことや全共に向けての対策と準備、大会の成功などいろいろと不安になってきますが、本県で開催される「5年に一度の全共」ではなく、「一生に一度の全共」の成功に向け、関係者一丸となって盛り上げ、大会が成功しますよう皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度本県の上半期の生乳生産量が確定し、37,664 t (計画比98.3%、前年比96.9%)の実績となりました。8月1日の戸数頭数調査から、経産牛頭数が昨年よりも330頭減少しており、今年も昨年同様に猛暑の影響を受け前年を下回りました。その様な状況の中、9月中旬に今年度の見込み数量を各JAより取りまとめさせていただきましたが、公共機関等を含めると、本県の今年度見込み数量は、77,386 t (前年比100.3%)となりました。以前の生乳計画生産のように超過未達のペナルティーはありませんが、酪農家さんがそれぞれ申告して積み上がった数量です。この数量の達成に向けて下期の生乳生産をお願いいたします。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けですー

酪農課 今井 弘高

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

（17）酪連と経済連の事業調整

四十三年温水会長から「僕が会長やっている間に経済連と事業調整をして置く方がよいのではないか」と示唆を与えられた。

酪連の会長の大多数が総合農協で、その生産割合は全体の八〇％を超えている。総合農協は勿論経済連の会員である。大型酪農家が比較的に多く、生乳生産量も多い大型農協に対しては配合飼料をめぐる酪連扱いの全酪と、経済連扱いの全農飼料とのシェア争いが熾烈になって来る。生産者中には両方使ってみて、乳牛飼料はやはり専門の全酪配合がよいと固い信念を持っているところもあるが、中には単に農協職員が奨めるからと云う人もいる。

酪連と経済連は同一会長を戴いているし、幹部同志には何のこだわりもなく、生産者の選ぶ飼料をと言っているが、実務者となるとそうはゆかない。それぞれ全酪や全農から尻を叩かれシェア拡大に走り廻る。

会長は之を見抜いて居られて、総合戦力の弱い全酪連—県酪連は全農—経済連の物量作戦に叶わないことを心配されている。私自身も苦い経験はある。全農—経済連でシェア拡大のため、単協の総畜産飼料の扱い高で褒賞払い戻し額に数段階を設けたため、最高ランクの払い戻しを受けたさに今迄全酪連配合を扱っていた大型農協が生産者意向も無視して一夜にして全部全農配合に切り替えたこともあった。その中には県酪連の役員、中には副会長をやって居られる農協もあったのである。

このように生産者の選ぶ所にまかせようと云うことは空念仏に過ぎないこともある。

温水会長の示唆に従って、早速経済連との事業協定をやることにトップ会談をやり、細部協定は部課長でやらせ、またトップに戻って約三ヶ月要したと思う。要約すれば酪連が扱っている全酪配合と全酪からの専増産フスマは酪連が全酪連との窓口ではあるが、物流は経済連—農協に一本化す、したがって酪連は手数料なしでやる。その代わり経済連は酪農の行う酪農指導に協力するため、経済連が扱う、全乳牛用飼料の手数料の中から両者が毎年協議してきめる金額を酪農指導事業協力費として酪連に支払う。但し、飼料作物種子に関しては酪連の扱量が圧倒的に多いので、肉牛飼料作として酪連の会員外から経済連に注文のある分も之を酪連に注文する。と云うもので、生産者が全酪配合、全農配合のいずれを選ぶかは生産者の自由意志にまかせるとしたが、酪連と経済連間に競合はなくなっても、全農と全酪は本質的には従前通りなわけで、三年毎の安定基金契約更改時には又々露骨に両者の事が待ちこまれるのを防ぐことはできなかった。「バカは死ななきゃなおらない」と言われるが、両全国連が統合するか、どちらか一つ潰れでもしない限りこの争いが続くのも自由経済下ではどうしようもない問題だろう。

（18）県酪農近代化乳牛導入事業（酪近）

「搾乳牛五頭持てば食える」と言われた時代は昭和三十六年頃からの池田内閣の高度経済成長とともに過ぎ去って、四十年頃からは飼養規模拡大と乳牛能力の向上が求められるようになった。能力向上については今年度から二ヶ年で凍結精液に全面切り替えするので、どこからでも優良牛の精液が購入できるようになるが、頭数の増加はそう簡単ではない。国の乳牛導入利子補給事業は五頭以下の農家と規制され、会計検査では十九頭分に及ぶ利子補給の返納を命ぜられる不祥事も起った。のみならず、国の乳牛導入利子補給事業は適合基準が既に実情に合わない面もいくつかある。

そのため、県単事業で規制を緩和し、増頭が容易に行へるようにして戴きたいと県に要請していたところ、黒木知事の英断で四十四年に二〇頭迄（後に頭数制限削除）の農家の乳牛導入に利子補給する県単の酪農近代化乳牛導入事業が県酪連を事業主体とする条件で認められた。又この機会に国・県の利子補給する事業はすべて県酪連を事業主体とし、実施の確実と指導掌握の便を計るよう指導された。県酪連は県信連から一括融資を受け、利子補給該当額以外は八割を近代化資金の適用を受け、三年間は酪連有として会員農協連帯で生産者に貸し付けることにした。この酪連有乳牛は毎年五〇〇～八〇〇頭に及んだので最大二四〇〇頭（三年分）を保有したこともあり、本県乳牛の大宗となり、その能力向上と酪農経営の安定に大きく貢献している。

つづく

「飼料収穫作業研修会」について

宮崎県コントラクター等協議会（事務局 宮崎県畜産協会）



9月24日（火）、川南町のアグリパートナー宮崎の事務所等において、新型収穫機「コンビネーションベアラ（JCB1800）」の性能と作業性の確認を目的とした研修会を開催しました。

この機械は、デントコーン等長大作物や飼料稲等グラス系飼料の双方を収穫できること、刈幅がコーン等2～3条、飼料稲6条と、狭地作業ができることが大きな特徴で、軟弱地や湿田における直進性・旋回性・に優れたワイドクローラを装備しており、他にも作業の安全性と効率性に配慮した機能が整備されています。

狭い区画の田畑が比較的多い本県においては、作業速度にも優れている今回の収穫機の需要が十分にあるのではないのでしょうか。

（ 本機の動画やカタログはインターネットでも見ることができます。詳細は(株)IHI アグリテック都城営業所（0986-53-2222）までお問い合わせください。 ）



運転席の操作で、機械の目詰りなどを解消できます。



機体に設置された4台のカメラで、運転席から作業や周囲の状況を確認できます。



高密度に梱包されたロールを成型することができ、良質なサイレージづくりに役立ちます。
(作業時間はコーン収穫で 20 分/10 a、1.5~2 h a/日が目安)

ロールをラップして畑に置いておけば、時間ができた時に回収できるので、一連の作業を一人でこなすことができます。

(ネットは 3 回、5 回、8 回巻きに対応)



車体全長を短くするため、切断方式をフライホイール式(シュレッダ付き)とし、12 枚の刃が分割して取り付けられています。

このため、部分的な刃の交換が可能となり、修繕費用の軽減にもつながります。

切断長は 9~28mm で、部分刃を取り外すことにより長さを調整します。(8 段階)

機械が高価であることから、導入する際は補助事業の活用が想定されますが、労力不足が深刻な課題となっている現場では、当該機械の利用に大きな意味があると考えています。

農林水産統計によると、H30 年の全国の耕地利用率は 91.6% (田 : 93% 畑 90%) で、本県は 105.7% (田 : 116% 畑 94.1%) となっており、佐賀 (132%)・福岡 (113.3%) に次いで全国 3 位となっています。(ちなみに、田の利用率が最も高いのは佐賀県で 144.4%、畑では北海道が 100.1%となっています。)

一方、農水省調査によると、H30 年の全国の耕作放棄地面積は 282,922 h a で、21 年の 135,787 h a と比較して、ここ 10 年で倍増したことになります。(農水省では今後のすう勢で毎年 1% 程度増加していくと予測しているようです。本県をみると、H29 年実績が 2,617 h a、21 年度が 1,628 h a なのでおよそ 1.6 倍に増加したことになります。)

参考に県が試算した県内たい肥需給バランスを見ると、地域間のばらつきはありますが、全体の堆肥充当率が 103.7% となっており、堆肥が余っていることを意味しています。

耕地利用率を高め、耕作放棄地を再生し、堆肥充当率を高めることは牛の増頭につながっていくわけですが、宮崎県コントラクター等協議会では、地域で発生している耕作放棄地と深刻になりつつある余剰たい肥を粗飼料生産を通じて解消することで、地域と畜産の振興に貢献すべく活動を行っています。

今回の新型収穫機械による飼料収穫作業研修もその一環として行ったものです。

※宮崎県コントラクター等協議会の構成

正会員 23 団体 (コントラクター等 15 農協 8)、賛助会員 7 団体 (種苗・農機メーカー等)、オブザーバー (県 : 畜産振興課、農業経営支援課)、事務局 : 畜産協会経営支援部

冬場の子牛の管理

N O S A I 宮崎 生産獣医療センター 日高 華奈子

南国宮崎とはいえ冬の冷え込みは厳しいもので、特に管理をしっかりとしない季節になります。下の表は牛の適温域と生産限界温度です。生産限界温度とは、病気や発育不良など生産に悪影響が起こり始める温度で、冬場の子牛では5℃といわれています。育成牛の-10℃と比べても子牛は寒さにずっとデリケートなことが分かります。これはまず、成牛と比べて子牛の体がずっと小さく体の芯まですぐに冷えてしまうためです。また発酵熱を産生する第一胃がまだ発達していないことも寒さに弱い理由です。子牛の時期に発育が悪かったり、慢性の下痢や肺炎になってしまうと、生涯乳量が少なくなってしまうというデータも最近たくさん出ています。そこで、将来たくさん乳を出してくれる健康な牛を育てるために、子牛と冬を快適に乗り切る準備が重要です。

*牛の適温域と生産限界温度

	適温域	生産限界温度	
		低温	高温
哺乳子牛(0～4か月)	13～25℃	5℃	30～32℃
育成牛	4～20℃	-10℃	32℃

ある日の早朝、「生まれた子牛が低体温でぐったりしている」という往診依頼を受けることがあります。お産した親牛が子牛を世話できないことが原因で、育児放棄などの場合もありますが、つなぎ飼いのまま分娩してしまったケースがほとんどです。ですから、なるべく分娩予定日前に個室へ移動したり、分娩に立ち会うことが大切です。親牛が舐めて世話できる状態であれば、濡れた体を乾かすだけでなく、刺激により子牛の活動を促すことにもつながります。しかし、つなぎ飼いなどで親牛が舐められない場合は必ず分娩に立ち会い、可能な限り早く子牛の体を拭き乾かし、体温の低下を避けます。

万一、体温が低下した状態(38.0度以下)で発見されてしまった場合は、初乳の摂取が遅くなり虚弱になりやすいため、緊急処置としてヒーターやペットボトル湯たんぽで加温し、一刻も早く活力を戻してあげることが大切です。

＊ ＊ ペットボトル湯たんぽ ＊ ＊

- ・ペットボトル:500m l や 2 L など、冷えた時に取り換えるためにたくさん必要です。
- ・火傷しない程度のお湯
- ・毛布もしくはバスタオル

敷料をたくさん敷き、床に体温を奪われないようにします。2 L のペットボトルで子牛の周りを囲むようにし、太い血管が通っている肢の付け根や頸部に500m l を沿わせ熱が逃げないように子牛と一緒に毛布で覆います。その後体温が上昇してくる事をしっかり確認しましょう。

次に、哺乳子牛の管理についてです。生産限界温度を下回る場合、栄養がたくさん必要になるといわれています。哺乳子牛の栄養とはミルクの事です。量が足りない場合、発育は悪くなるうえに病気が重症化しやすくなります。そのため、ミルクを増量することも重要な寒さ対策といえます。普段の1割増し程度は必要といわれていますが、便の状態や飲みかたをみながら実施してください。

敷料が少ない場合や床が汚れている場合、子牛の体が濡れてしまい体温とエネルギーが奪われます。冷たい湿った床は生産性を低下させるのです。また、寒さ対策のために子牛を囲いすぎるのも良くありません。アンモニアがこもり呼吸器病になりやすいからです。寒さ対策と換気の両立は難しいのですが、要するに濡れた体に強い風があたりなれば良いのです。まずは、床をなるべく乾いた状態にしたうえで換気をよくしましょう。カーフジャケットやヒーターを組み合わせるとさらに良いでしょう。

これらの管理は冬だけでなく年間を通して注意の必要な管理にはなりますが、冬場に特に気を付けることにより、よりしっかりと子牛の管理へとつながります。



第61回宮崎県畜産共進会報告

第61回宮崎県畜産共進会 乳用種 種牛の部が宮崎県畜産振興協議会主催の下、10月3日(木)小林地域家畜市場に於いて開催されました。県内3地域(中北・都城・西諸)から選抜された乳牛60頭が出場し高橋貞光審査員(日本ホルスタイン登録協会)・甲斐敬康審査員(宮崎県畜産試験場)・今井弘高審査員(JA宮崎経済連)3名により厳正な審査が行われました。

また、長年に渡り酪農業の発展に尽力されている小林市園田寿寛さんが畜産功労賞表彰を受賞致しました。

審査の結果、

【グランドチャンピオン】

第6類 グローリーナウ テト マダム ブラケン 都城市 今山陽一さん

【リザーブグランドチャンピオン】

第5類 メー TKO サンチェス ブラクストン ローズ ラインマン 都城市 八木涼太さん

【ジュニアチャンピオン】

第1類 プラチナ DKF デンバー マリン ローズ 都城市 浜崎太一さん

【リザーブジュニアチャンピオン】

第2類 ビッグランド クラツシュ レイラ 高原町 勝吉裕二さん

【ベストプロダクション】

第5類 SH 538 カリバー ランボルト デンデン 高原町 石山宗行さん

第6類 ビッグリバー ジョイ HH アイオン 都城市 川野大輔さん

【団体賞】 都城地域

に決定致しました。各類の優等賞は次の通りです。審査主査を務めて頂いた高橋 貞光審査員の講評を添えて報告させていただきます。

【JA宮崎経済連 土持 健太郎】



開会式



会場の様子



畜産功労賞

第1類 10ヶ月以上14ヶ月未満 未経産牛



優等賞首席

104 プラチナ DKF デンバー マリン ローズ 浜崎太一さん(都城市)

優等賞2席

110 TONO ブレーリーザ 都城農業高校

最も月齢の小さいクラスで4ヶ月の差がありましたが、発育の良い牛達が出品されたクラスでありました。

1位にいたしました104号牛は、輪郭鮮明で雌牛らしく品位に富み、骨格構造は極めて正確で体各部位の移行と乳用強健性に優れ、四肢の構造と歩様においても正確でありました。

2位との差ですが、1位の方がより前軀の構造、特に胸底の幅と前肋の長さ、前軀から中軀への移行の滑らかさにおいて優れておりましたので、乳用性に富んだスタイリッシュな牛の上位といたしました。

第2類 14ヶ月以上18ヶ月未満 未経産牛



優等賞首席

204 ビッグランド クラツシュ レイラ 勝吉裕二さん(高原町)

優等賞2席

207 アップビレッジ アーネスト ベントレー 上村和宏さん(都城市)

発育に富み体各部分が充実した牛達が出品されたクラスでありました。

1位にいたしました204号牛は、大きな牛ではありませんが、骨格構造は正確で体各部位の移行とバランスに優れており、歩様においても正確でスムーズでありました。

2位との差ですが、1位の方がより輪郭鮮明で力強く、中軀の構造に優れており、前肋から後肋の開張と全体の活力・力強さ優れ、四肢の構造と歩様においてもスムーズで正確でありましたので、き甲部が発達し乳用性に優れた牛の上位といたしました。

第3類 18ヶ月以上22ヶ月未満 未経産牛

第3類優等賞首席



優等賞首席

301 サンシャイン メーブ'ルト'アマン ET

田中真志さん(都城市)

優等賞2席

302 ヒダ'カ'アーム アコス'ブ'ロウ ET

日高誠さん(都城市)

全体的に発育がよく、サイズのある牛が多く出品されたクラスでありました。1位にいたしました301号牛は、クラスの中でも決して大きな牛ではありませんが、極めて正確な骨格構造を備えており、前軀・中軀・後軀のバランスと移行に優れ、このクラスで最も欠点の少ない牛でありました。

2位との差ですが、1位の方がより体各部位のバランスと骨格構造に優れており、特に前肋の長さや開張、そして肋腹の充実度合いにおいて優れており、また、ショウコンディションに優れ鋭角的でスタイリッシュな牛の上位といたしました。

第4類 3才未満 経産牛

第4類優等賞首席



優等賞首席

406 SH 565 アバ'ンヌ'グ'ダイヤモンド'ル'

石山宗行さん(高原町)

優等賞2席

408 メ'チャン' オン'シー'オクターン

八木涼太さん(都城市)

2歳級らしく若々しい、乳房底面が高く機能的な乳房を備えた牛達が出品されたクラスでありました。また、上位4頭はレベルが高く、特に上位2頭の序列は極めて接近しておりました。

1位にいたしました401号牛は、骨格構造が正確で、体全体のバランスがよく輪郭鮮明で乳用性に優れておりました。乳房においても前乳房の付着の強さと後乳房の高さ、乳房底面の高さと乳頭の配置・サイズに優れておりましたので、1位ならびにベストアダーといたしました。

2位との差ですが、2位の牛はこのクラスで最も分娩月の遅い牛でありながら素晴らしいコンディションで出品していただきましたが、1位の方が中軀から後軀への移行、特に静止時における腰の強さ、また、乳房構造において、僅かではありましたが、後乳房の付着の高さと乳頭の配置に優れておりましたので、鋭角的で肋腹が充実し乳用強健性に富んだ牛の上位と致しました。

第5類 3才以上4才未満 経産牛

★リザーブグランドチャンピオン★
第5類優等賞首席

優等賞首席

506 メ'TKO' サン'チェス'ブラクストン'ローズ'ラインマン

八木涼太さん(都城市)

優等賞2席

507 SH 538 カバ'ー'ラン'ボ'ルト'デン'デン

石山宗行さん(高原町)

3歳級として若さや力強さ、体全体の活力がある牛達が出品されたクラスでありました。また、このクラスも上位4頭はレベルが高く、その中でも、特に上位2頭は大きな牛ではありませんが、ショウスタイルを備え、各部位のバランスと乳用強健性に優れた3歳級でありました。

1位にいたしました506号牛は、輪郭鮮明で乳用強健性に優れ、体全体のバランスがよく移行は滑らかでありました。また、乳房はよく発達し、前乳房の付着は強く、後乳房の付着は極めて高く、乳房底面の高さに優れておりましたので、1位ならびにベストアダーといたしました。

2位との差ですが、1位の方が骨格構造において、前軀の強さと前軀から中軀への移行に優れておりました。また、乳房構造において、前乳房の付着の長さや強さ、後乳房の付着の高さと乳頭の質に優れておりましたので、鋭角的で後肋の充実した牛の上位と致しました。

第6類 4才以上

★グランドチャンピオン★
第6類優等賞首席

優等賞首席

606 グ'ロー'ナ'テ'マ'ダム'ブ'ラケン

今山陽一さん(都城市)

優等賞2席

610 ビ'ツ'グ'リ'バ'ー'ジ'ヨイ'HH'アイオン

川野大輔さん(都城市)

2産から4産まで、年齢と産次が異なる牛達が出品されたクラスでありました。特に上位2頭は、4産の牛でありましたが、それぞれが素晴らしい長所を備えた牛でありました。

1位にいたしました606号牛は、サイズ中程度で体全体のバランスがよく、各部位への移行は滑らかで、後軀の構造に優れ、尻は充実しておりました。特に尻の角度と寛ならびに坐骨の幅、尻長においても優れておりました。また、乳房構造において、前乳房の付着は長く強く、後乳房の付着は極めて高く、4産しておりますが極めて高い乳房底面を備えておりましたので、ベストアダーといたしました。

2位との差ですが、1位の方がより乳房構造において、前乳房の付着の長さや強さと形状、後乳房の付着の高さ、明らかに乳房底面の高さに優れておりましたので、フレーム雄大で活力があり、乳用強健性に優れ、品位の富んだ牛の上位としました。

チャンピオン決定審査

ジュニアチャンピオンには104号牛を選出しました。本共進会に出品された未經産牛の中でも、群を抜いた素晴らしい資質と品位、体型を備えたエレガントな若牛でありました。

リザーブジュニアチャンピオンには、204号牛を選出しました。この牛も体各部位のバランスが良く活力に溢れた牛でありましたが、ジュニアチャンピオンの方がより骨格構造において背線の強さに優れ、乳用強健性においても頸の長さ薄さ、肋腹の充実度合い、また、歩様の正確さにおいて優れておりました。

グランドチャンピオンには第6類4歳以上のクラスで首席とした606号牛を選出しました。5歳4産で繁殖性に優れ、極めて正確で機能的な乳器構造を備えた素晴らしい牛でありました。

リザーブグランドチャンピオンには3歳クラスで首席とした506号牛を選出しました。3歳2産でこの牛も繁殖性に優れ、機能的な乳器構造を備えておりましたが、グランドチャンピオンの方が、より肋の開張と中軀の充実度合い、体全体のゆとりと後軀の構造に優れておりました。チャンピオン、リザーブチャンピオンを獲得された出品者の方々、本当におめでとうございます。

この度、歴史と伝統のある本共進会の審査員としてご指名いただきましたことは、大変名誉なことであり、心よりお礼申し上げます。私自身、本共進会の審査は口蹄疫復興祈念として開催された第56回大会以来、8年ぶり2度目となりました。今回、令和初となる本共進会の審査を担当させていただき、正に新時代を迎えるに当たり、大変貴重で素晴らしい経験をさせていただきました。本当にありがとうございます。

来年は都城で第15回全日本ホルスタイン共進会が開催されます。生産者、経済連をはじめとする関係機関の様々な思いが込められた大会であると思われます。出品者の皆様方には、宮崎県代表として、これまでそれぞれの牛舎で頑張ってきた愛牛全ての思いと、これまでの努力の成果が発揮されることをご期待申し上げますとともに、宮崎県代表牛のご活躍と、今後の宮崎県酪農並びに畜産、宮崎県の農業全体の益々のご発展をご祈念申し上げます。

(日本ホルスタイン登録協会 高橋 貞光)

「第61回宮崎県畜産共進会」牛乳・乳製品消費拡大活動

宮崎県牛乳普及協会事務局担当：中山真理子

宮崎県牛乳普及協会は、10月3日(木)、小林地域家畜市場で開催された「第61回宮崎県畜産共進会」会場において、牛乳・乳製品消費拡大活動を実施しました。

「地元食材等出展コーナー」では、西諸地域で6次化に取り組んでいる「榊加藤牧場」・「(有)ダイワファーム・高原アイスクリーム研究所」による、ヨーグルト・チーズ・ソフトクリーム等乳製品のPR特別価格販売を実施、その他宮崎県産牛乳・アレンジミルクの無料試飲を行いました。

当日は天候が心配されましたが回復し、各出展前には行列が出来、用意された数量が早めに完売となるほど大好評でした。「畜産関係出展コーナー」では「牛乳がとどくまで」「牛乳の栄養」についてのパネルを展示、「牛乳」の消費に繋がるよう、健康効果についてのPRを行いました。

今後もこのような機会を作り、「牛乳・乳製品」の消費に繋がるよう普及に努めていきたいと思っています。



寒冷ストレスについて

まだ少し早い話ですが、寒冷ストレスについて話題に上がることが少ないように感じますので、今回紹介させていただきます。

ホルスタイン種は、環境温度4℃～24℃の範囲で熱的中性圏と呼ばれる好適な温度範囲では余分なエネルギーを使うことなく、単に体からの放熱を調節することによって一定の体温を維持しています。熱的中性圏を下回る温度(下臨界温度)になると牛は寒冷ストレスを受けます。下臨界温度は成長や管理ステージで異なります。

寒冷ストレス対策として、飼料給与面においては、気温の低下に対し体温を維持するために必要な熱産生へ変わるエネルギー量を補う給餌量を見直す必要があります。例として、下臨界温度が1℃下がるごとに約2%のエネルギー量を増やす必要があるといわれています。飲水についても、凍ったり極めて冷たい水は飲水を制限しますので、適度な温度で常時飲水可能とすることが採食量の増加と結びつき改善が期待されます。

また、環境面においては、哺乳牛に関しては、カーフジャケットの着用や畜産用ヒーターの設置による保温。ビニールカーテン等を利用して、風が直接当たらないようにします。風速に比例し寒冷ストレスは増加します。例えば、風速2m/s(風があることを感じる程度)で体感温度は3～4℃低下します。牛床の定期的な敷料の交換も寒冷ストレスに対し有効です。牛床や牛体を清潔に保つことで、下痢や呼吸器病の疾病による被害を減らせます。

育成牛に関しても体温が奪われる環境下では、発育遅延や適齢期の種付けが行えず、繁殖成績が低下する事例も経験しています。各農場に合わせた寒冷ストレス対策により、事故の少ない飼養管理にお役立てください。



宮崎県南部酪農業協同組合 國井

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。

みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

いつまでも 飲み続けたい 美味しい牛乳！

「Y u～！」さんより

牛乳で 伸びる子 強い子 未来の子

「牛の花子」さんより

牛乳に 通風予防 効果あり！？ (乳製品に含まれるカゼインが胃腸で分解してアラニンになり、このアラニンが肝臓で尿酸を排泄するのを助けてくれます。)

「トロンボーイ」さんより

全共も カウントダウンと 猛ダッシュ

「小林の銅メダル」さんより

白い牛 我が家に来れば ホルスタイン柄

「あっ！ジャッターマン」さんより

☆らくのう川柳大募集☆

応募先は、J A宮崎経済連酪農課または県内のJ A酪農担当部署まで！
作品が掲載された方には、心を込めた豪華な品をお返しいたします。

ミルクラン

—この人を知る—

所属・プロフィール

所属：第15回全日本ホルスタイン
共進会九州・沖縄ブロック大会
実行委員会 事務局
(日本ホルスタイン登録協会から派遣)

名前：池田 泰男
いけだ やすお

出身：長野県佐久市生れ、
北海道浦河町 & 岩手県盛岡市育ち
出身学校：

東京農業大学農学部畜産学科

座右の銘

One for All, All for One



酪農家の皆様へ

4年に1度のラグビーW杯ではBrave Blossomの大活躍に心を躍らせて毎試合大興奮しています。私も40歳までの通産24年間ラグビーチームに所属していたので、One for All, All for Oneの精神で、来年都城市で開催される全共は「5年に1度ではない、一生に1度だ！」の気持ちで頑張ります。宜しくお願いします。

所属・プロフィール

所属：宮崎県立農業大学校
畜産学科 酪農専攻

名前：坂元 涼音
さかもと りおん

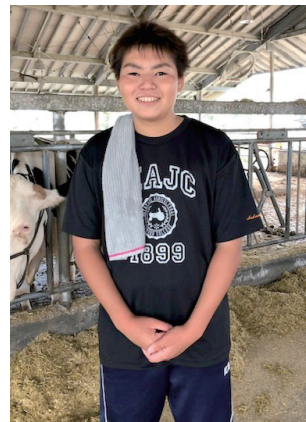
出身：宮崎県都城市山田町

出身学校：

宮崎県立都城農業高校

仕事の概要

毎朝早く大変ですが、酪農について深く学べるのでがんばっています。



将来の夢

酪農をしながら六次産業でチーズなどを作りたいと思っています。



第35回農大祭「～農大革命～ 若えしと地域で築く新時代」の開催

毎年実施しています県立農業大学校の農大祭が、今年度も下記の内容で実施されます。本年は、平成から令和に変わり、今までの伝統を受け継ぎつつ、農大生と地域の新しい風を吹かせたいとの思いで、このテーマにしました。

農畜産物の販売とともに、農大生だけでなく来場者の皆様も楽しんでいただけるようなイベントも盛りだくさんですので、是非おこしください。

1. 開催日時 令和元年11月23日（土） 午前9時50分から午後2時（予定）
2. 場 所 農業科学公園 ルピナスパーク農業科学館
3. 内 容 農畜産物販売（野菜、果物、花、牛肉、アイス、加工品など）、寄せ植え体験教室、農場ツアー、「田中 凌」ライブステージ、「キイロイゾウサン」お笑いショー、バンド・ダンスステージ
ストッキング相撲、2人羽織早食い大会、農大ダービー、せんぐまき



牛乳料理の紹介

トマトソースとひき肉の包み揚げ ～赤ワインソースをそえて～



宮崎調理製菓専門学校 齋藤 拓真

<作り方>

1. フライパンにバターを溶かし、小麦粉を入れ、だまにならないように牛乳を少しずつ加えていく。次にコンソメ・トマトペーストを加えて混ぜる。
2. ボウルに合い挽き肉・塩・胡椒・ローズマリー・卵黄を入れ、こねる。粘りが出たら、10～15分休ませる。
3. 2を8等分にする。
4. 3を薄く広げ、1を包んでいく。さらに春巻きの皮で包む。
5. 4を160～170度の低い温度で揚げていく。
6. パプリカを食べやすい大きさに切り、油通しする。



【ソース】

1. 鍋にバターを溶かし、赤ワインを入れてアルコールをとばす。
2. 1にケチャップ・ウスターソース・砂糖を加え、煮詰める。



<ポイント>

肉はしっかりこねる。春巻きは破かないように注意する。油は低い温度から揚げる。

<材料4人分の分量>

・牛乳……………200ml	・塩……………適量
・バター(有塩)……30g	・胡椒……………適量
・小麦粉……………30g	・春巻きの皮……………8枚
・合い挽き肉……………400g	・赤ワイン……………200ml
・パプリカ(黄色)……1/4個	・ケチャップ……………大さじ2
・トマトペースト……大さじ3	・ウスターソース……………大さじ2
・コンソメ(粉末)……小さじ2	・砂糖……………大さじ2
・ローズマリー……………適量	・香草……………
・卵黄……………1個	・アルファルファもやし……………

デリィ

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」

私たちの未来は、
この言葉の中にあります。



dairy 南日本酪農協同株式会社

農学部 ナンノ教授のひとりごと

教授という職業

南野 快

「大学教授」と聞いてどんな職業人の姿を思い浮かべるだろうか? 「教授は三日やったら辞められない」という言葉がかつては存在した。授業や会議がなければ遅刻しようが早退しようが、誰にも咎められない。自分の部屋にこもって何をやっていても誰からも文句を言われない。学長や学部長など、自分より“偉い”人はいるが監視されているわけではなく、うるさく指示が来る訳でもない。自分の研究室を主宰する教授の立場になれば“お山の大将”である。自分に課せられた仕事さえやっていれば、あとは自分がやりたい研究を自分のペースでやっていける。

しかし、いまどきの教授はそれほど気楽な稼業ではない。大学を取り巻く事情は数十年前と比べて大きく変わった。国(文部科学省)から降りてくる予算は毎年少しずつ削られてきていて、真綿で首を絞められるように大学の経営を圧迫している。黙っているだけでは自分がしたい研究の予算は付いてこない。研究をしようと思ったら自分で外部から研究費を獲得しなければいけない。そのためには申請書を作成し、提出して、その研究計画が採択されなければいけない。これは競争的外部資金と呼ばれる。競争は年々厳しくなっている。従って、申請書はできるだけ魅力的なものに仕上げる必要があり、これに多大なるエネルギーを費やすことになる。それでも、その研究が採択される保証は一切ない。多くの申請書の中から一部を採択するために、匿名の審査員が申請書を審査するのだが、採択される、されない、にも運がある。審査員の評価は人それぞれ異なる。自分の研究を正しく理解してくれるかどうか、あるいは審査員の好みに合うかどうか、それはもう審査員も人の子であるから、当たり外れ、相性もある。もちろん、本当に素晴らしい研究をしていれば相応の評価を得ることはできるだろうが。毎年10月は最も重要な外部資金獲得のための申請書作成の時

期である。そして翌年4月に笑うか泣くか、その結果の通知を受け取るのである。「当たった」場合、その後の数年間(2年から4年程度)はその予算を使いながら研究を進めていくことができるのだが、「はずれた」場合には、他の研究資金に頼るべく様々な研究資金の公募に申請書を出して「当たる」時が来るまで、そして研究を進めるために必要な資金が集まるまで頑張り続けることになる。要するに、「自由」がある分、自分でやり繰りする力量が求められる、一種の個人事業主のようなものである。大学という組織は、そんな個人事業主の集まりであるとも言えるのだが、最近の日本の大学は「大学としての任務」が年々明確化され、個々の教員はその方針に従って仕事をしなければいけない状況になってきている。社会における大学の役割を目に見える形でアピールし続けなければ国からの予算が降りてこない現実がある。時代の流れと言ってしまうとそれまでだが、短期的な成果だけを追い求めるのは、長期的には必ずしも良いことばかりとは言えないだろう。(続く)

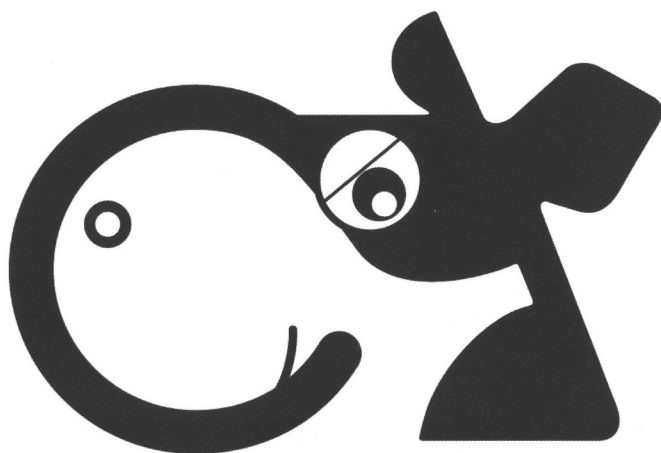


ラグビーW杯日本大会でのスコットランドチームのホームジャージ。キャンプ地の長崎との有効の印として、スコットランドラグビー協会が2016年に長崎市に寄贈した「長崎タータン」が襟裏にデザインされている。日本がスコットランドに辛勝した翌日にアマ・ンで購入してしまった。相手チームへのリスペクトの念も込めて。もちろん、かつて2年間住んだ土地への愛着もある。

【ほ乳期子牛育成用配合飼料】

— High performance & Challenge your dreams —

ホルスタイン



A.A.system concept

It provides the best method for your calves to keep ideal condition.

■保証成分値

粗たん白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
18.0%以上	2.0%以上	10.0%以下	10.0%以下	0.60%以上	0.30%以上	72.5%以上



全国酪農協同組合連合会

福岡支所 TEL 092 - 431 - 8113
南九州事務所 TEL 0986 - 62 - 0006

フレーク&ペレット

➤ デイリーアップ74

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- ベーシックな搾乳牛用配合飼料



➤ 乳ブレンド18

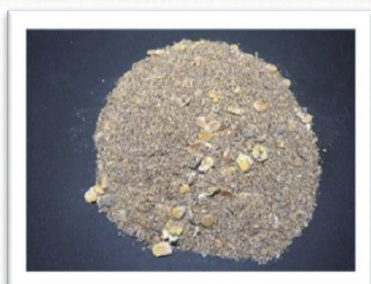
- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



マッシュタイプ

➤ 乳デイリー74M

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- リジン・メチオニン添加
- ビートパルプ配合



➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- シンプルな内容で低コストを実現



＊お求めはお近くのJA購買窓口まで＊
本年もどうぞよろしく願いいたします